

# News Letter

しまだ市民活動センター通信

2026年 冬号

Shimada  
Community  
Support  
Center

## 人と活動がつながるまちへ

昨年9月に発生した牧之原市・吉田町等での台風被害では、現在も復旧に向けた活動が続いています。

災害時には、多くのボランティアや市民団体が力を寄せ合い、地域を支える姿が見られました。こうした経験から、「人と人のつながり」や「日頃からの関係性」が、いざという時の大きな力になることを改めて感じています。市民活動は、災害時に限らず、日常の中でまちの課題に向き合い、暮らしを支える重要な役割を担っています。担い手の確保や活動の継続といった課題を抱えながらも、年齢や立場を問わず、地域のために行動したいという想いを持つ団体は確かにこのまちにあります。市民活動センターは、そうした想いと活動をつなぐ“つなぎ役”として、伴走型の支援を大切にしています。人と活動がゆるやかにつながり、日常の延長線上に支え合いがある。そんな島田市らしい市民活動の土壌を、みなさんと一緒に育てていきたいと考えています。

## レンタルロッカー利用者募集！

市民活動室を利用する際に、毎回荷物を持ち込むのは大変ではありませんか？

市民活動室に新たにロッカーを設置しましたので、ぜひご利用ください！

- 利用料：ロッカー1枠/3,000円
- 申込：歩歩路事務所まで来館
- お問合せ：  
0547-33-1550（歩歩路）  
または直接ご相談ください。



## Topics&Information

### 【ご報告】活動状況調査アンケート

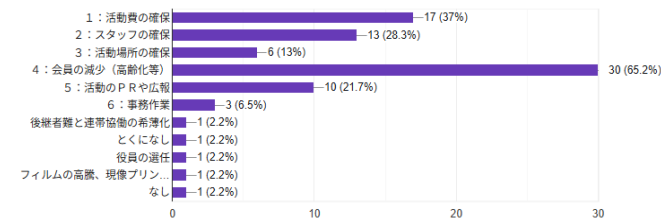
今年度も、登録団体の皆さまに活動状況アンケートをさせて頂き、あわせて活動紹介シートを提出頂きました。  
(発送数:89 回答数:48 回答率:53.9%)

#### [Q]現在の活動にける課題について

③-1 現在の活動において、困っていることや、課題はありますか？

※複数回答可

46 件の回答



市民活動センター登録団体向けアンケート(活動状況調査)に、ご協力いただきありがとうございました。調査によると「取り組みの課題」について、最も多かった回答は「会員の減少」(65.2%)でした。次いで「活動費の確保」(37.0%)は、昨年度(25.9%)に比べて大幅に増加しています。当センターは、助成・給付金情報をSNSや通信にて取り上げております。また中長期的な視点のもと、活動への興味喚起と新たな活動の創出を目指し、中高生を対象とした夏休み1Dayボランティアをはじめ、学生と市民活動団体とのコーディネートに取り組んでいます。次年度の団体募集の際はぜひご検討頂ければ幸いです。

回答の一部のみ紹介します。集計結果については公式サイトに全体版をご覧ください。



## NPO法人の皆さま、事業年度が終了したら事業報告書等の提出をお忘れなく

### 手続きを確認しましょう

事業報告書は、NPO法人の活動をお知らせする大切な書類。法人の活動を外部にアピールできる貴重な機会です。未提出や不備などで、法人の信頼性が損なわれないよう十分注意してください！

NPO法人は「事業報告書等」を毎年度所轄庁に提出する必要がありますが(法第29条)、法人格を有さない活動団体においても、年間の事業報告書をしっかりと作成して、活動メンバーや会員に広くお伝えできるようにしましょう。

#### ＜事業報告書等の7種類＞

※様式はNPO支援サイト「ふじのくにNPO」からDL

- ①事業報告書等提出書
- ②事業報告書
- ③活動計算書と計算書類の注記
- ④貸借対照表
- ⑤財産目録
- ⑥前事業年度の年間役員名簿
- ⑦前事業年度末日時点の社員のうち10名以上の名簿

《提出方法》  
持参、郵送  
又はメール送付

【期限】事業年度終了後、3カ月と1週間以内

※3月31日に年度が終了する場合は7月7日

しまだ ひらく・つながる・うまれる  
市民活動センター



0547-33-1550



島田市本通三丁目6-1 (島田市地域交流センター「歩歩路」内)

(市民活動支援業務：NPO法人クロスメディアしまだ)



## NPO 紹介 01

### リハLinks しまだ

リハビリテーションの専門職と市民がつながり、課題解決に取り組んでいます。

今年度市民活動センターに登録をした「リハLinks しまだ」は、島田市に関わるリハビリテーション専門職（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）で構成され、リハビリ職同士、多職種、市民とつながりを作って、地域課題解決につながる活動をしています。リハビリテーションの視点を持った活動は、病院や事業所の枠組みを超えて地域貢献の力になると考えています。

今後研修や企画の開催、相談受付や情報発信を行い、健康で生き生き過ごせる市民を一人でも増やしたいと思っています。

■活動：毎月の定例会（リハビリの課題の話し合いや企画準備など）  
※2025年は脳卒中下肢装具についての研修を開催。  
■問合せ：  
電話：090-2264-9296



詳しい情報は、Instagramをご覧ください



## NPO 紹介 02

### NPOシマシマ

こんなことやってみたい！を応援します！

NPOシマシマは、島田を拠点に「楽しくまちづくり」をしている団体です。「ちょっとやってみたい」「こんなことできたら面白そう！」そんな気持ちを大事にしながら、ひとりひとりのチャレンジを応援しています。マルシェや子どもの遊び場などのイベントをつくり、自然に地域活動へ参加できるきっかけを増やしています。市民でつくる企画や高齢者の居場所づくり、大学生との協働プロジェクト、ワークショップもたくさんあります。

あなたの“ワクワク”を地域とつなげて、一緒に動けるように伴走してくれますよ。まちづくりに挑戦してみたい人はぜひ連絡してみてくださいね！

<大学生のまちづくり企画発表会「川根ツーリズムラボ」開催>  
■日時：2月23日（月・祝）  
■場所：川根文化センターチャリム21



■問合せ先  
電話：090-9941-3853  
（代表：加藤）

■詳しい情報はInstagramをご覧ください



## 活動の「困った」は、しまだ市民活動センターへご相談ください

市民活動センターでは会議室などの施設利用に加えて、市民活動団体やこれから活動を始めようとする皆様を支援していきます。スタッフ常駐日は直接センターへ。その他の日は電話にてご予約のうえ相談を承ります。

- 市民活動情報の収集及び提供  
通信の発行/機関誌や図書の提供/情報発信等
- 市民活動に関する相談業務  
活動団体及び市民からの相談や専門家相談等
- 市民活動に係る交流・連携・啓発事業
- 市民活動に係る育成事業  
イベントや講座等の開催
- 市民活動利用促進の取組み  
ニーズ調査/セミナー・講座の開催等

☎ 0547-33-1550

【開館】年中無休

※年末年始(12月29日～1月3日)を除く

【時間】9:00～21:00

※市民活動センター利用21:30まで

【相談受付】

スタッフ常駐日は公式サイトを参照。  
直接センターにてスタッフにお声がけ下さい

